



# HAPEE ハッピーメール MAIL

発行：ひろしま産業振興機構 国際ビジネス支援センター  
〒730-0052 広島市中区千田町 3-7-47 TEL:082-248-1400

Facebook



ハッピーメール  
バックナンバー



## 【Mail Magazine 知っ得情報】

メルマガでは国、県、市町、産業支援機関等及び産振構の公募イベント助成金情報などのご案内をいち早く皆様にお届け致します(右記のQRコードで閲覧できます。)。※毎週木曜日配信



## ポストコロナ時代における 新たな海外展開への挑戦

中国経済産業局長 實國 慎一 氏



令和6年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、日 ASEAN 友好協力 50 周年などを迎え、5 月には広島で G7 サミットが開催されるなど、海外との連携・共創が再認識された年になりました。

特に ASEAN は、世界の製造拠点としての地位を確立し、豊かな購買力を持つ中間層が増えている地域で、コロナ禍後の経済活動の再開により、更なる成長が期待できる世界注目の市場でもあります。この地域への進出や事業拡大は、企業の成長戦略として益々重要となっています。

我が国政府としても、昨年 8 月に日 ASEAN の今後 50 年を見据えた経済関係の再構築を目的として「日 ASEAN 経済共創ビジョン」を策定し、官民挙げて取り組み始めました。

長く続く円安を好機と捉え、輸出未経験の事業者でも輸出にチャレンジできるよう、経済産業省、中小企業庁、日本貿易振興機構及び中小企業基盤整備機構では、事業計画立案、商品開発から販路開拓まで一気通貫で支援する「新規輸出 1 万者支援プログラム」を展開しています。

また、中小企業庁では、海外事業の拡大等を目的とした企業の設備投資等を支援するため、「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」の中にグローバル市場開拓枠を新設し、ブランディング等の費用も補助対象とするなど支援内容を拡充して実施しています。

昨年の G7 広島サミットで世界の注目が我が国そして広島に集まりました。また、来年には、2025 年大阪・関西万博が開催され、我が国の魅力が改めて世界に発信されます。海外需要が高まっているこの機会を確実に捉え、中国経済産業局としても中小企業の皆様に寄り添い、海外展開に向けた挑戦を関係機関と連携し引き続き全力で支援します。最後に、新年が皆様にとって幸多き一年となることを祈念申し上げます。

## ■ CONTENTS ■

|            |                             |                            |      |
|------------|-----------------------------|----------------------------|------|
| 巻頭言        | ポストコロナ時代における<br>新たな海外展開への挑戦 | 中国経済産業局長<br>實國 慎一 氏        | 1    |
| 海外<br>レポート | ジャカルタ                       | インドネシアの航空事情 (LCC 編)        | 2    |
|            | ニューヨーク                      | サンクスギビングとブラックフライデー         | 3    |
|            | 台北                          | 2024 年、広島と台湾を繋ぐ新たな経済交流への期待 | 4    |
|            | ハノイ                         | ベトナムの鉄道と南北高速鉄道             | 5    |
|            | 上海                          | 第 6 回中国国際輸入博覧会に出展した日本企業    | 6    |
|            | バンコク                        | 古典式建築の観光人気                 | 7    |
| お知らせ       | ハッピーからのお知らせ                 |                            | 8-12 |

## インドネシアの航空事情（LCC 編）

中川 智明

ハッピーメール 2023 年 9 月号のバス編、11 月号の電車編に続き、今回はインドネシアの LCC（ローコストキャリア／格安航空会社）にフォーカスします。

発展著しいインドネシアでは LCC も新しい会社が次々と生まれ、一方で消えてゆく会社もある状況です。私自身が記載の全ての LCC に搭乗したわけではなく、経験に基づいたコメントができる会社も限られますので、以下の文章は、私なりに自己責任で行動しインドネシアで蓄えた知見や経験であり、同じように行動した方の安全を保障するものではありませんのでご了承ください。

## &lt;数多くの航空会社&gt;

2023 年 12 月中旬の時点で、以下の航空会社をインターネットで確認できました。

- 1 ガルーダ・インドネシア航空 (Garuda Indonesia)
- 2 シティ・リンク (Citylink Air)
- 3 ライオン・エア (Lion Air)
- 4 バティック・エア (Batik Air)
- 5 ウィングス・エア (Wings Air)
- 6 インドネシア・エアアジア (Indonesia AirAsia)
- 7 スリウィ・ジャヤ航空 (Sriwijaya Air)
- 8 ナムエアー (NAM AIR)
- 9 トリガナ航空 (Trigana Air)
10. トランスヌサ (Trans Nusa)
11. エクスプレス・エアー (Xpress Air)

私は 8 番以降の航空会社は聞いたことがなく、事故の情報も付記されていません。

私が利用したことがある航空会社は、1・2・6 番の航空会社のみですので、比較的、保守的かと思います。

## &lt;個人的意見と知見&gt;

ガルーダ・インドネシア航空は政府系航空会社であり、ナショナルフラッグキャリアとしての信頼と名声をインドネシア国内では得ています。私もそれなりに信頼して利用しますが、1997 年には事故がありました。

シティ・リンクはガルーダ・インドネシア航空の子会社です。ガルーダ・インドネシア航空の発着時間帯

が昼間なのに対して、この会社は朝や夕方以降に発着している印象で、国内出張では結果的に一番便利なタイミングの航空会社の印象があります。

インドネシア・エアアジアは多くの皆様もご存じのマレーシアの LCC エアアジアのインドネシア子会社です。経費節約のため、エアアジアを利用しクアラルンプール経由でジャカルタと東京を行き来することもありますので、搭乗回数は多いです。この会社も 2014 年に事故がありました。

保守的と言いつつも事故のあった航空会社も利用しています。私はエアライン・レーティングス・ドットコム (AirlineRatings.com) などの評価を参考にして乗る乗らないの判断材料にしています。インドネシアまたは東南アジアに住んでいる限り、LCC は社会に入り込んでいるため、その選択肢を完全に排除して生活するのはもう困難な状況だと思います。日本ではどうでしょうか？

## &lt;今後も増便が続く LCC&gt;

好き嫌いはあると思いますが、一定の合理性がある LCC は今後も増加すると思われます。また、LCC が安全性の面で全てレガシーキャリア（フルサービスを提供する既存の大手航空会社）に劣るかと言えば、そうでは無いことも、上記サイトなどで確認できると思います。

皆様のインドネシアでの生活や活動の一助になれば幸いです。



【インドネシアの地方空港である Batam 空港】

## 「サンクスギビングとブラックフライデー」

蟬本 睦

## ＜感謝祭は日本の盆暮にあたるほど重要＞

感謝祭（サンクスギビング）は米国では重要な祝日の一つです。多くの家庭では家族が集まり、収穫祭の一面もあることから、七面鳥を焼いて恵みに感謝する習わしです。

11月の第4木曜日がこれにあたります。今年であれば、11月23日（木）でしたが、勤め人は水、金曜日を休んで連休にしたり、ほとんどの学校もこの週は休みになるため、日本の盆暮のように帰省したり、家族で旅行に出かけたりと、空港や駅がごった返します。

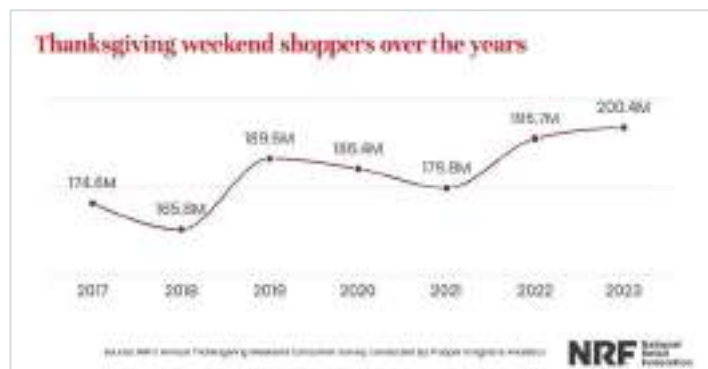
マンハッタンの中心部にあるグランドセントラル駅では、ブラックフライデーが近づいてくると、大きな荷物を持った若者や観光客が増えていき、しまいには駅のコンコースを埋め尽くす光景となるのが風物詩です。

## ＜感謝祭の翌日の金曜日はブラックフライデー＞

そして、昨今日本にも波及していると思いますが、感謝祭の翌日の金曜日をブラックフライデーと呼び、小売店や流通各社が大セールを実施します。また、翌週の月曜日がサイバー・マンデーと呼ばれ、この感謝祭からサイバーマンデーまでの5日間は、小売業界にとって最も大切な、ホリデー商戦（年末商戦）の決戦の火蓋が切って落とされるウィークエンドとなっています。

## ＜予想を上回る約2億人がショッピング＞

例年レポートを発表している全米小売業協会（National Retail Federation: NRF）によれば、この5日間で2億40万人がショッピングをしたとのこと。この数字は、2022年の1億9,670万人に比べて伸びは鈍化したものの、史上最大の人数となり、また、これは、物価高や景気後退懸念を受けてのNRFの事前予測、1億8,200万人を大きく上回る記録的な数字となりました。



【グラフ：サンクスギビングの買い物客数の推移（単位：百万人）】

## ＜実店舗を上回ったオンライン販売＞

NRFによれば、この期間中、1億2,140万人が実店舗でショッピングをした一方、オンラインは1億3,420万人という結果となりました。実店舗の数はほぼ前年と比べ横ばいでしたが、オンラインの方は前年比400万人増となるなど、オンラインの強さが目立ちました。

## ＜弊社でもブラックフライデー・セールを実施＞

弊社では Santokunyc.com という日本の商品を販売するオンラインサイトを運営しており、ブラックフライデー・セールを実施しました。結果は訪問者数で31%減少したものの、コンバージョン率（※1）の向上、売上単価のアップがあり、売上高で前年比47%増、件数で37%増とまずまずの結果となりました。

ブラックフライデーセールが終わると一気にクリスマス商戦本番です。執筆時、弊社の消費者向けビジネスはなんとか健闘していますが、今後は金利の引き下げも市場では織り込まれるなど、景気後退に向かうのか、はたまたソフトランディングを果たすのか、2024年は大統領選挙もあるため、注目されます。筆者も新年について現地から生の声を届けたいと思います。

ということで、皆様にとって良い新年となりますよう、ニューヨークより祈念いたします。

（※1）コンバージョン率：Webサイトでのコンバージョン（商品の購入や申込み、問い合わせなどの成果）の達成割合を示す指標のこと

## 「2024 年、広島と台湾を繋ぐ新たな経済交流への期待」

歐 元韻

新年おめでとうございます。

読者の皆様が今回のハッピーメールをご覧になっている頃、日本ではちょうど仕事始めで大変お忙しい時期かと思います。年が明けてすぐの 1 月 13 日には、いよいよ台湾の総統選挙が実施されます。当日は日本の国会議員に相当する立法議員の選挙も行われますので、台湾のあちこちで投票結果に一喜一憂する状況が見受けられます。また、台湾では旧正月が定められており、2024 年の旧正月休みは、政府の指定で 2 月 8 日から 14 日までとなっています。ビジネスで台湾への出張をお考えの方々は、この時期を避けられた方が無難だと思います。

## &lt;2023 年コロナ解禁、広島台湾間での交流再開&gt;

2023 年のコロナ解禁を受け、広島でも中華航空が広島台北間の路線を再開させ、同じく日本各地の地方空港でも台湾便が再開しました。特に後半は、多数の日本からのビジネス関係者が台湾を訪れた印象を強く受けました。もちろん、こうした動きは 2024 年の新しい年にも継続されると思われます。

11 月にはひろしま産業振興機構の経済視察団に同行する機会に恵まれました。今回の視察を機に、広島県企業が台湾市場により強い関心を示されることを願うと同時に、広島県と台湾双方による経済交流・活動がより活発化することを大変期待しています。



## &lt;2023 年の台湾を表す今年の漢字&gt;

台湾でも日本同様、1 年の世相を表す漢字が毎年選ばれていることは過去のハッピーメールでお伝えしましたが、2023 年の台湾を表す漢字は「缺(けつ)」でした。この漢字の意味は「不足」です。2023 年の台湾は、電力不足、水不足、人手不足、卵の供給不足と多方面での不足現象が問題となりました。特に卵の供給不足については、その際にブラジル産の卵が急きょ、台湾に輸入されることとなり、輸入業者と政府関係者との癒着が疑われ、また、賞味期限切れの輸入卵が消費市場に流れ込むという食の安全を脅かす大きな社会問題にまで発展してしまいました。そのため、卵を表す漢字「蛋(たまご)」が 2 番目に多い支持を得ました。

## &lt;2024 年も最低賃金アップの台湾&gt;

台湾では 2024 年 1 月 1 日より労働者の最低賃金額が改正され、月給 27,470 元(日本円で約 126,000 円)、時給 183 元(日本円で約 843 円)となります。これで 8 年連続の最低賃金アップとなります。比較的基本給が抑えられているサービス業などの労働者には嬉しい知らせですが、雇用者にとっては頭の痛い問題です。

## &lt;2024 年台湾商談展示会&gt;

今年も台湾では、年間を通じて観光、食品、美容、工業機械及び半導体関連と各種様々な産業分野での商談展示会の開催が予定されています。台湾での販路開拓、販路拡大を検討されている皆様方ぜひこの機会に見学、出展などについてご検討ください。

| 日程         | 展示会名                         |
|------------|------------------------------|
| 3/1~4      | 第 34 回台北国際家具展                |
| 3/6~9      | 台北国際自転車展                     |
| 3/14~17    | 台北国際ベーカリー及び設備展               |
| 3/27~31    | 台湾国際工具機械部品展                  |
| 4/17~20    | 台北国際自動車バイク部品アクセサリ展           |
| 4/18~21    | 台湾国際創作ギフト文具展                 |
| 4/19~22    | 台北国際酒展                       |
| 4/24~26    | SECUTECH 台北国際安全科技応用博覧会       |
| 6/4~7      | 台北国際コンピューター展                 |
| 6/14~17    | 台北国際ワイン展&総合美酒展覧会             |
| 6/26~29    | FOOD TAIPEI 台北国際食品展          |
| 6/28~7/1   | 2024 台北国際アウトドアレジャー用品展        |
| 7/25~29    | 漫画博覧会/台北国際映画玩具創作展            |
| 8/2~5      | 2024 台湾美食展                   |
| 9/4~6      | SEMICON TAIWAN セミコンタイワン 2024 |
| 9/6~9      | 2024 第 9 回台湾アート博覧会           |
| 9/11~13    | 2024 台湾スマート農業/海洋漁業産業展        |
| 10/17~19   | 台湾イノベーション技術博覧会               |
| 11/1~4     | ITF 台北国際旅行展                  |
| 11/29~12/2 | 2024 台北国際美容フィットネス展           |
| 12/12~15   | 第 36 回台北国際建築建材産品展            |

【台北国際貿易センター関連展示会の一部】

## 「ベトナムの鉄道と南北高速鉄道」

中川 良一

## ＜ベトナムの鉄道＞

1881年、ベトナム及びインドシナエリアで初の鉄道路線（長さ71キロ）がフランス人によって建設され、サイゴン（現、ホーチミン市）とミトー（南部の都市）が結ばれました。1885年7月20日に、初の列車がサイゴン駅を出発し、当時は橋がなかったためフェリーに列車を載せ、二つの川を渡りミトー市に到着しました。1936年には、統一鉄道とも呼ばれた南北鉄道が完成しました。全長2,600キロでベトナム北部から南部を結び、当時では東南アジアで最も充実した鉄道で、輸送機関シェア30%を占める非常に重要な役割を果たした時期もありました。

2022年時点で全国の鉄道網は、全線3,315 kmで、その内、本線が2646.9 km、支線が515.46 kmあります。多くの鉄道路線は50～100年前に建設されており、日本と同様に線路幅1,000 mmの狭軌を使用しています。狭軌は全線の80%以上を占め、1,435 mm標準軌が約6%で、残りは標準軌の内側に狭軌を備えた二線軌条となっています。列車の速度は20km/時から最高100km/時（貨物列車の平均速度は50～60km/時、旅客列車は80～90km/h）で、動力は主に第2世代のディーゼル機関車（第1世代は蒸気機関車）です。路線については、空港や主要港など、他の交通機関との接続が出来ないため、交通機関・輸送機関としての利便性が高くなく、国内においてもメコンデルタと中央高原地域への接続がありません。

## ＜新たな鉄道網計画＞

首相は2021年10月19日に2021年～2030年の鉄道網計画に関する決定書1769/QĐ-TTgに署名しています。

2030年までの目標として、既存の7路線のアップグレードと改修、南北高速鉄道の二つの優先区間（ハノイ～ビン、ニャチャン～ホーチミン）の建設、ハイフォンとバリア・ブンタウをはじめ、国際港湾を結ぶ鉄道路線、ホーチミンとカントーを結ぶ路線、中国、ラオス、カンボジアを結ぶ国際路線を優先して建設するとしています。

2050年までには、南北高速鉄道全線の完成、ハノイとホーチミンにおける都市鉄道の完成、港湾・工業団地・中央高原地方・沿岸を結ぶ鉄道路線、国際路線の完成を目指します。

2023年10月31日、首相は南北高速鉄道プロジェクトに関する決議第178号/NQ-CPに署名、それにより2025年までにプロジェクトへの投資方針を承認することになります。現在、交通運輸省は、政府に南北高速鉄道プロジェクト投資案を提出しています。この投資案は政府の承認を受けた後、最終的に国会に提出される予定です。

## ＜今後の展開＞

2010年6月の政府閣議決定において、日本の新幹線方式を採用した「南北高速鉄道」計画の採用が決まっていたにもかかわらず、国会審議で否決された歴史があります。今回は日本の新幹線技術を利用した高速鉄道の実現に期待したいと思います。

しかし、2023年12月13日に国賓待遇でベトナムを訪問した習近平国家主席が、ベトナム既存鉄道システムの改善協力を約束しましたので、今後、強力な競争相手となる可能性もあります。



【南北高速鉄道計画路線図】

## 「第6回中国国際輸入博覧会に出展した日本企業」

胡 曉雯

第6回中国国際輸入博覧会が11月5日から10日まで上海市で開催され国内外から数多くの企業が参加しました。日本企業の出展は350社と中国企業に次いで2番目に多く、出展分野も自動車、エネルギー、化学材料、電子部品など多岐にわたりました。

日本企業の海外進出と貿易促進に取り組む日本貿易振興機構（JETRO）は、今回で6回目の出展となりました。JETRO主催のグループ展示には、前回の2倍となる日本の中小企業約150社が参加しました。「食品」と「消費財」の2大ブロックに「JAPAN MALL 展示ブース」がそれぞれ設置され、良質な製品650種類余りが展示されました。その中、食品ブロックに設けられた日本酒の試飲コーナーは、第1回博覧会以来、毎年会場で最も人気のある場所の一つです。



【日本酒の試飲コーナー】

今回は、日本酒、焼酎、ウイスキー、梅酒など、前回の3倍以上となる150種類以上の酒類が出品されました。試飲コーナーでは、来場者が日本のお酒を自由に試飲することができます。4人のソムリエが常駐しており、日本酒に関するさまざまな質問に回答して

くれます。さらに、会場内には100種類以上の日本の加工食品やスナックも用意され、来場者が日本の食品や酒の特徴、風味について理解を深めながら飲食ができるようになっていました。

消費財ブロックでは、JETROは今回『アウトドア用品』と『ペット用品』の二つのテーマを掲げ、日本の23ブランド400種類の製品が展示されました。その中にはスノーピーク、キャプテンスタッグ、ユニフレームなど、中国で口コミ評価が高い人気ブランドも含まれています。



【アウトドア展示ブース】

アウトドア用品展示ブースには、スノーボード、スキー、ウェア、ゴーグル、高性能のスキー・スノボ用ワックスなどのウィンタースポーツ用品、また、テント、携帯用の鍋、調理器具、テーブル・椅子などのキャンプ用品が展示されました。スノーピークのチタンマグ、キャプテンスタッグの四角型テントは、今回最も注目度の高い人気商品でした。ペット用品展示ブースには、ペット用消臭グッズ、トイレ、食器、お風呂用品、歯ブラシ、おもちゃなどが展示されました。消費財分野でも特徴ある日本商品が存在感を示していたことが印象に残りました。

参照：

- ① [第6回輸入博における日本ブランド出展者についての考察](#)
- ② [日本貿易振興機構：6年連続の出展、中国の新たな消費動向に注目](#)

## 「古典式建築の観光人気」

辻本 浩一郎

最近タイ人の間では、古い時代に建てられ、西洋とタイの建築様式が融合した美しい建物を巡る観光が人気です。

西洋の影響はタイの芸術に深く浸透しており、特に建築の分野では、西洋とタイの芸術や文化を調和・融合させた独自の様式が生み出されました。至る所でその名残を見ることができます。

今回は、バンコクで最も古典的な様式の建築物を二つ紹介します。

## &lt;ジンジャーブレッドハウス&gt;

1913年に建てられた築100年を超える木造家屋です。英国のビクトリア朝様式の住宅の影響を受けたジンジャーブレッドハウス建築様式にちなんで名付けられました。

この建築様式は家のあちこちに美しく繊細な透かし模様を使った装飾が施されているのが特徴です。現在は、訪れる人々が過去の生活の痕跡が残る建物を鑑賞したり、コーヒーやタイのデザートを楽しめるように、カフェ兼博物館として復元・改装され、管理されています。



【ジンジャーブレッドハウス内部】

## &lt;プラヤパラッツォホテル&gt;

チャオプラヤ川に面したこのホテルは、およそ100年前に建設されたレトロで美しい貴族の旧邸宅です。パルディオ建築様式が採用され、西洋と中国の要素が組み合わされています。

この邸宅は裕福な中国貴族であったアマット・エック・プラヤ・チョンラフンファニッチによって建てられました。「アマット・エック」は当時の高位の公務員の称号、「プラヤ」は国王が公務員や貴族に授与された称号です。

その後、建物は学校として使用されましたが、1992年に閉鎖されると放置され、一時は廃墟と化していました。後にタイの建築家であるウィチャイ・ピタクワラートが建物を復元し、「プラヤ・パラッツォ（プラヤの邸宅）」と名付けられました。

2009年にホテルとして開業し、2017年には伝統的なタイ料理を提供するレストラン「プラヤ・ダイニング」がオープンしました。



【プラヤパラッツォホテル入口とレストランの伝統料理】

こちらの記事は、中国新聞 SELECT

「最前線ビジネスサポーター発」にも一部掲載されました。

## ハッピーからのお知らせ



## GLOBAL BUSINESS SEMINAR 2023

世界9都市海外ビジネスサポーター&上海事務所発

# 事例から学ぶ、

オンデマンド  
セミナー  
(全5回)

# イマドキの海外展開。

参加費無料

第5回

配信期間

1/15-2/15



ハノイ(ベトナム)

BTDジャパン  
ハノイ事務所

中川 良一氏



ベンガルルール(インド)

Global Japan AAP Consulting Pvt.Ltd.  
Managing Director

田中 啓介氏

### ■ 第5回内容： ＜ハノイ＞

「日越外交樹立 50 周年を迎えた 2023 年の外国投資総括～プロジェクトの成功事例と失敗事例～」  
2023 年人口 1 億人を突破し世界人口ランキング 16 位となり、上位中所得国の仲間入りを予定しているベトナム。本セミナーでは、最新のベトナム経済状況と投資動向、小売・外食・製造関連投資における事例を紹介します。

### ＜ベンガルルール＞

「インド市場攻略の鍵～日本企業による最新のインド進出動向とその戦略に迫る～」  
インド市場への進出は、今や日本企業にとっての新たなフロンティアです。2022 年以降、なぜ多くの日本企業がこの巨大な機会を捉えようとしているのか？本セミナーでは、インド進出を決断した企業の背景や市場の動向を探り、ビジネスを成長させるための戦略と方法論を、実例を交えて深掘りします。

- 配信期間： 2月15日(木)まで
- 対象者： 海外への市場拡大や進出を検討している県内企業等
- 実施方法： オンデマンド配信  
※配信期間中は、職場や自宅からいつでも視聴できます。  
※申込が必要です。
- 詳細・申込先： <https://www.hiwave.or.jp/event/38034/>
- その他： 配信期間より前に申し込んでいただいた方には、配信開始日に視聴用 URL をメールでお送りします。





# 国際ビジネス支援センター 海外ビジネスサポーター 来日企画 第2弾

## ベトナムビジネス(ホーチミン) 個別相談会

■ 開催日・会場 ■

リアル開催・参加無料

**広島** 2024年 2月20日 (火)

広島県情報プラザ2階 視聴覚研修室  
(広島市中区千田町3-7-47) 

**福山** 2024年 2月21日 (水)

広島県福山庁舎第3庁舎8階  
385会議室  
(福山市三吉町1-1-1) 

■ 個別相談会 ■ 10:00～17:00

【申込締切: 2 / 1】

1社につき40分程度

相談時間については、2月8日頃にご連絡します。

現地の最新経済状況、市場動向やニュース・トピックスに詳しいサポーターに直接相談できる機会です。お気軽にお申し込みください！

※申込フォームに相談内容をご記入ください。

ホーチミンビジネスサポーター 石川 幸

ABC株式会社 代表取締役  
AGSグループ 代表

メガバンクで投資銀行業務等の幅広い経験を持つ。現地従業員200名。800社超のお客様に市場調査、ビジネスマッチング、投資ライセンス、会計・税務・監査、労務・法務、M&A(合併・買収・譲渡・撤退)など、幅広いご相談に対応している。



海外ビジネスサポーター  
ご利用のススメ

ひろしま産業振興機構では、海外に**10の支援拠点**を設置しています。

- ・上海事務所
- ・海外ビジネスサポーター  
シンガポール、バンコク、ジャカルタ  
ハノイ、ホーチミン、大連、台北、  
ベンガルール、ニューヨーク

現地の経済状況、市場動向、制度に関する情報提供、様々なご相談への対応や取引先の紹介などを行っています。

[コチラ](#)からお気軽にご利用ください！

お申込はコチラ➡



 ひろしま産振機構 セミナー



主催：公益財団法人ひろしま産業振興機構  
(問合先) ひろしま産業振興機構 国際ビジネス支援センター  
TEL：082-248-1400 E-mail：[s-kokusai@hiwave.or.jp](mailto:s-kokusai@hiwave.or.jp)

# ひろしまの食品・飲料等事業者様 ネットワーキング 交流会

Agri & Foods Export Frontier, Hiroshima  
アグリ協議会 (通称)

2024年2月2日(金)  
15:00~18:30

設立：2009年3月(事務局：産振構)  
目的：広島県内の農林水産物・食品・飲料などの  
認知度向上、海外販路の開拓・拡大  
活動：輸出商談会、セミナー、研修など  
会員：農林水産物・加工食品・飲料等の生産・販売  
に関連する企業・組合等49社・団体

場所：広島県情報プラザ  
(広島市中区千田町3-7-47)

対象：県内食品・飲料等関連事業者様

「アグリ協議会」は2009年の設立から、海外販路開拓・拡大を目的に様々な活動を行ってきました。4年ぶりに、ひろしまが誇る逸品や食文化を世界に発信する事業者のみみなさまが集う **ネットワークづくりの交流会** を開催します。

アグリ協議会メンバーの方、そうでない方もお誘いあわせいただき、奮ってご参加ください!!

## 第1部

15:00~16:50

情報プラザ2階 第3研修室

アグリ協議会メンバー企業から、取組や最新動向をお伝えします。

・クラタ食品 有限会社  
(福山市)



・株式会社 ますやみそ  
(呉市)



・株式会社 ファームスズキ  
(大崎上島)



## 第2部

17:00~18:30

情報プラザ1階 レストラン

近況報告、名刺交換、フリートーキングを楽しみながら、交流とネットワークづくりの場にしてください!

会費 お一人 4,000円

1月30日 17時以降のキャンセルについては、会費をお支払いいただきますのでご了承ください。



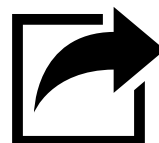
申込締切 2024年1月23日(火)

【お問合せ先】

ひろしま産業振興機構 国際ビジネス支援センター

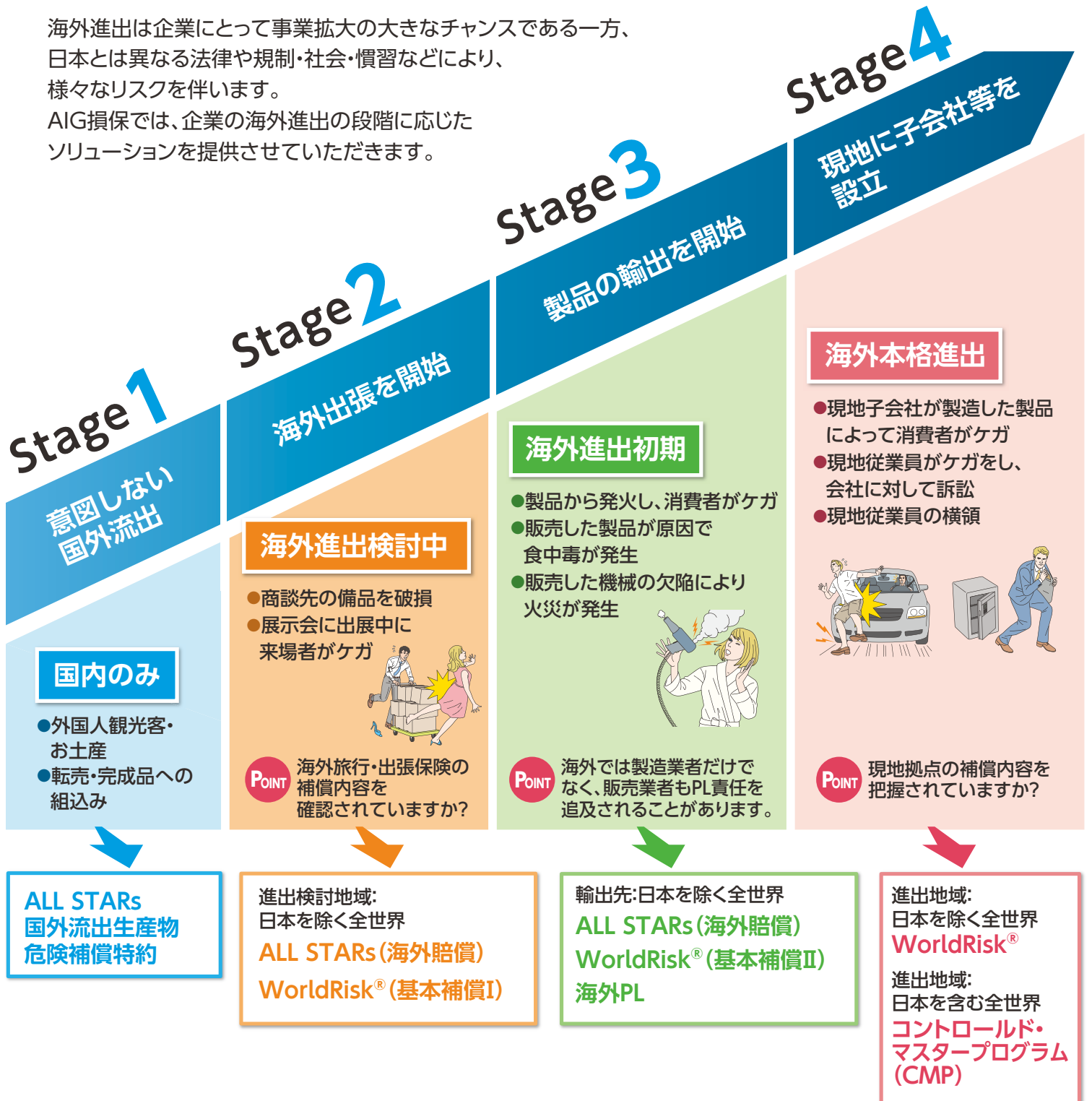
TEL 082-248-1400 ☒ [s-kokusai@hiwave.or.jp](mailto:s-kokusai@hiwave.or.jp)

お申込は  
コチラ➡



# 海外の賠償リスクと AIGのソリューション

海外進出は企業にとって事業拡大の大きなチャンスである一方、日本とは異なる法律や規制・社会・慣習などにより、様々なリスクを伴います。  
AIG損保では、企業の海外進出の段階に応じたソリューションを提供させていただきます。



海外リスクこそ  
保険に加入すべき理由

現地の法律に  
精通した弁護士

現地語での  
訴訟対応

国や地域で異なる  
慣習・常識

# 海外リスクチェックシート



貴社にどのような海外リスクがあるか確認してみましょう。該当する項目にチェックください。

## Stage 1

- 外国人観光客が商品をお土産品として購入することがある。 ☒
- 製品が部品や材料として完成品に組み込まれた後に海外に輸出されることがある。 ☒
- ホームページやECサイトを活用して、国内市場向けにインターネット販売をしている。 ☒

## Stage 2

- 海外の展示会に出展する機会がある。 ☒
- 従業員が海外出張することがある。 ☒
- 視察のため、海外でレンタカーを借りることがある。 ☒

## Stage 3

- ホームページや越境ECサイトを活用して、海外市場向けにインターネット販売をしている。 ☒
- 海外で製品の据付・設置やメンテナンスを行うことがある。 ☒
- 商社へ製品を販売し、商社の裁量で海外へ輸出されている。 ☒
- 海外の小売店へ製品・商品の輸出を開始し、保険の加入を要請されたことがある。 ☒

## Stage 4

- 海外の生産拠点で製造された製品や販売拠点で独自に仕入れた商品が、日本の親会社を経由せず、直接海外市場へ販売されている。 ☒
- 海外の従業員の業務中のケガなどの労災事故を心配している。 ☒
- 海外において、役員や従業員の誘拐・不当監禁などのトラブルに巻き込まれるリスクを懸念している。 ☒
- 海外の従業員による金銭の横領を懸念している。 ☒

※ご契約される保険商品やプランにより、補償内容が異なりますのでご注意ください。

## AIG損害保険株式会社

〒105-8602 東京都港区虎ノ門4-3-20

03-6848-8500

午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)



<https://www.aig.co.jp/sonpo>

お問い合わせ・お申し込みは

株式会社 キー・インシュアランス

古家野貴広 こやのたかひろ

730-0011 広島市中区基町11-10

082-535-6174 080-3059-6448

<https://key-insu.com>